



東京都正札シール印刷協同組合
青年部長 城 篤史

新年明けましておめでとうございます。平素より当青年部の活動にご理解、ご協力を賜り謹んで御礼申し上げます。

昨年を振り返ると、様々に繰り広げられる不透明な政治、緊張感の高まる国際情勢など明るい話題が少ない年だと感じました。また深刻な人材不足に多くの企業が危機感を募らせており、私たちの取り巻く環境は依然として厳しく、企業経営の大きな岐路に立たされていると感じます。

そんななか私たち青年部の活動は年次大会に向けてのイベント設営に奔走した1年でした。全国の同志が東京に集まり、有意義な時間を共有できるように、一番のおもてなしが出来るようにと知恵を絞りあいました。J S懇親会ではオリンピックを模したシールにまつわる競技を行い、翌日は DMM.make でものづくりの最先端を見学しました。参加いただいた皆様には思い出の残る楽しい時間を提供できたと思います。その中で一番の収穫は正札青年部を始めお手伝いいただいた協賛会の方々の団結力を再確認出来たことに尽きると思います。いかに人に喜んでもらうかをそれぞれが積極的に考え、チームで形にするというのは何事にも代えがたい貴重な経験で、組合活動の醍醐味を感じられました。その経験を今後、様々な場面で活かして活きたいと思えます。

今年も全国の J S 仲間や印青連などのネットワークを活かし、組合青年部だからこそできる意義のある活動を続けていきたいと思えます。引き続きのご指導どうぞよろしくお願いいたします。